

平成 25 年度各地区協会活動状況報告

関東甲信越地区（筑波大学）

1 会議

(1) 関東甲信越地区国立大学図書館協会総会

平成 26 年 4 月 24 日（木） 当番館：上越教育大学

- 1) 第 61 回国立大学図書館協会総会への提出事項等について
 1. 平成 26 年度地区理事館の選出
 2. 第 61 回総会の研究集会で取り扱うテーマについて
 3. 平成 25 年度地区協会活動状況報告
- 2) フレッシュ・パーソン・セミナーの実施について
- 3) 国立大学図書館協会会則改正案について

(2) 第 46 回関東甲信越地区国立大学図書館協会事務（部・課）長会議

平成 25 年 12 月 3 日（火） 当番館：筑波大学

- 1) 国立大学図書館協会総会等の日程の見直しについて
- 2) SCOAP³について
- 3) 外国雑誌、電子ジャーナルの値上がりに伴う各館対応状況について

2 研修

(1) 平成 25 年度関東甲信越地区フレッシュ・パーソン・セミナー（筑波大学附属図書館新任職員研修を兼ねる）

平成 25 年 6 月 3 日（月）

会場：筑波大学筑波キャンパス（中地区） 中央図書館 2 階 集会室

参加者：8 機関 16 名（内、地区加盟館等は 3 機関 8 名の参加）

講義 1：「大学図書館が直面する諸課題」

加藤 信哉（筑波大学附属図書館副館長）

講義 2：「大学図書館と学習支援 筑波大学の事例」

細川 聖二（筑波大学附属図書館情報サービス課長）

事例報告・意見交換：「各大学・図書館の特色ある事例・業務」

館内見学・情報交換会

(2) 平成 25 年度関東甲信越地区大学図書館セミナー

（＊第 47 回関東甲信越地区国立大学図書館職員研修会を兼ねる）

平成 26 年 2 月 20 日（木） 当番館：茨城大学

会場：筑波大学筑波キャンパス（中地区） 中央図書館 2 階 集会室

参加者：11 機関 26 名

テーマ：Beyond Library, Beyond Librarian

講演 1：「時代の流れに即した図書館職員の意識改革」

大久保 政博（茨城大学 学術企画部長）

講演 2：「図書館総合展大学図書館シンポジウム等レビュー」

鈴木 雅子（旭川医科大学 図書館情報課長）

講演 3：「研究データマネジメント：データサイエンス時代の大学図書館」

池内 有為（筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士後期課程）

講演 4：「情報組織化の終焉：RDA？PDA！」

山本 和雄（横浜国立大学 図書館情報課長）

講演 5：「J-MOOC の動向について」

山田 恒夫（放送大学 教育支援センター教授）

講演 6: 「アカデミッククラウド」

山地 一禎 (国立情報学研究所コンテンツ科学研究系准教授)

講演 7: 「シェアドプリント」

加藤 信哉 (筑波大学附属図書館 副館長)

閉会后、情報交換会

*なお、本研修は国立大学図書館協会地区助成を得て開催した。